

かもう公民館 図書室だより

平成30年 5月号
 蒲生公民館図書室 ☎52-1771
 図書館ホームページ <http://lib-aira.jp/>

5月 (May) 「あくまき」



端午の節句を祝う鹿児島独特の餅菓子。餅米を竹皮に包み灰汁(あく)で長時間炊いて作ります。昔は節句が近づくとイロリを清潔にし清浄な灰に子供の成長を祈る親の願いを込めてあくまきをこしらえました。あくまきの由来は明らかではありませんが島津義弘公が関ヶ原の戦いに持参した薩摩兵児の兵糧だったとの説もあります。(参考資料「鹿児島の味」)

こどもの読書週間のお知らせ

4月23日は「子ども読書の日」。蒲生公民館図書室では、4月17日(火)～5月13日(日)の期間、特設コーナーにて「かごしまの偉人」をテーマに児童書を中心とした本の展示を行っております。また、図書館と学校給食のコラボ企画「ものがたりレシピをいただきます!」に関連本も展示中!ぜひご家族でご覧ください♪



●5月カレンダー

休室日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

開室日：火～日曜日(月曜・祝日は休室)
 閉室時間：9時～17時(12時～13時は休室)
 貸出冊数及び期間：8冊(うち紙芝居2点)・15日間

<講座参加者募集中!> 場所：中央図書館

- 読み聞かせ講座 5月31日(木) 9:30～12:00
～ 魅力あふれる読み聞かせのポイント講座 ～
- ふれあい講座(全4講座)
- ※ 詳細については、図書館(室)にある申込み書をご覧ください。

はじまるよ! 本のカーニバル

2018・第60回 こどもの読書週間
4/23～5/12

期間中は、来室した方にしおりをプレゼント☆

今年のコラボ給食は
「ひみつのカレーライス」&
「カレーライフ」



新着図書のご案内 ※中央・加治木の本も予約できます。

「樽とタタン」 中島京子 著



小学校の帰りに毎日行っていた喫茶店。わたしはそこで「タタン」と名付けられた。忘れかけていた子どもの頃の思い出を、あざやかに甦らせる傑作短篇集。

15軒の個性的なりノベーション物件を取り上げ、購入費やリノベーション費用、間取り図などを掲載。物件選びの注意点や施工会社を選ぶ際のポイントも紹介する。



「リノベーションでつくるこだわりのヴィンテージハウス」
主婦と生活社

「めっちゃウケ! かんたん面白マジック」 中里正紀 著



お札やコイン、ハンカチやランプといった身近な道具を使った、かんたんなマジックが満載。子どもから大人まで、おどろきのマジックが手軽に楽しめる一冊。

一般書

- 「ころの処方箋」 河合隼雄
- 「池部啓太春常」 平田稔
- 「15歳のコーヒー屋さん」 岩野響
- 「a Table」 雅姫
- 「リース折り紙12か月」 永田紀子
- 「永遠のおでかけ」 益田ミリ
- 「アウトランダー 1～3」 D・ガバルドン

児童書

- 「けっこんしき」 鈴木のりたけ
- 「5分間のサバイバル」 韓賢東
- 「絵物語古事記」 富安陽子

2018年 本屋大賞が決定!



大賞 「かがみの孤城」 辻村深月 著

学校での居場所をなくし、閉じこもっていたころの目の前で、鏡が光り始めた。鏡の中の世界には、ころと似た境遇の7人がいて…生きづらさを感じているすべての人に贈る物語。

※貸出中の際は、予約をすることができます。

【本屋大賞】—「全国書店員が選んだいちばん! 売りたい本」をキャッチコピーに、書店員が読んで「面白かった」、「お客様にも薦めたい」、「自分の店で売りたい」と思った本を選び、投票して決定される賞。



ぐるぐる蒲生めぐり

蒲生の竹 (かもうのたけ)

蒲生は竹が多く生育し、加工用や食用・観賞用として昔から重宝されてきました。特に孟宗竹林は1684年に藺牟田の領主から一株を譲り受けて移植したところ繁茂し、のちに島津齊彬公が竹細工発端のために50本を買い上げたとのこと。漆小の郷土室やふるさと交流館には竹製の民具が保存され、昔の暮らしに触れることができます。筍も多く収穫され、特に早掘の筍は人気が高い。蒲生八幡神社の「福笹」やバラ踊りの太鼓などにも竹が使用されており、人々にとって欠かせないものとなっています。



参考資料
「竹 第119号」